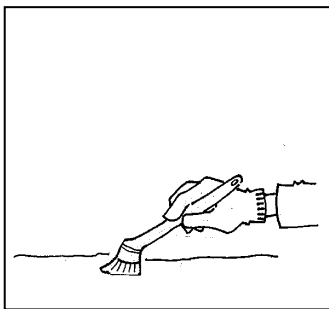


# 二液混合型接着材の施工手順 (クリーム状タイプ用)

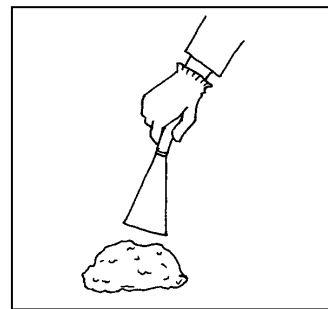
## 対象製品

- ・ボンドトップBT-WG
- ・ボンドトップBT-WG (A)
- ・プロポキシパテ
- ・エポボンドEP-3
- ・エポボンドNK
- ・リハビリシール



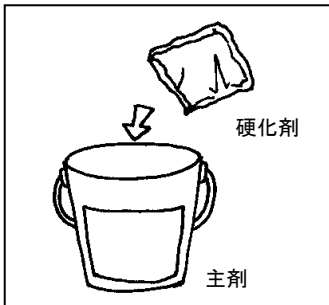
### 1. 被着面の清掃

充填箇所のゴミや埃をワイヤブラシ等を取り除いて下さい。  
油分はシンナー等で除去し、十分に乾燥させてください。



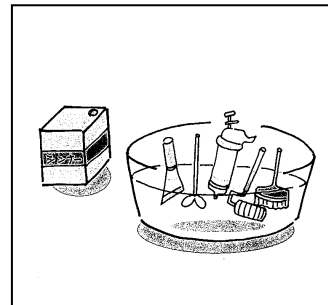
### 4. 接着剤の使用

十分に混合した後は、使用可能時間（可使時間）の間に使用用途に応じて接着材を使用して下さい。



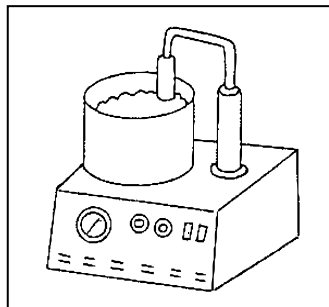
### 2. 硬化剤を主剤へ投入

硬化剤を主剤の梱包缶へ投入して下さい。硬化剤はパックに梱包されていますので、パックに残らないようにキレイに削ぎとって下さい。



### 5. 使用器具の洗浄

使用器具は、混合物が硬化する前に溶剤等で洗浄して下さい。



### 3. 接着剤の混合

全体が均一になるまで十分に混合します。  
クリーム状接着剤は自動反転式混合機械（ミキスタ）で混合する事を推奨します。

※混合時間は製品ラベル記載の「使用可能時間」に注意して下さい。外気温が高いと使用可能時間が短くなります。

## 注意事項

- ① 一定の場所を定め、冷暗所に貯蔵して下さい。
- ② 作業場所には、局所に排気装置を設けて換気を良くして下さい。
- ③ 取扱い中は、保護手袋、作業衣を着用して下さい。
- ④ 皮膚に触れると皮膚障害を起こす事がありますので、取扱いには十分に注意して下さい。  
万が一、皮膚に触れた場合は速やかに石鹸や磨き粉をつけて水でよく洗って下さい。
- ⑤ 取扱い後は手洗い、洗面及びうがいを十分に行って下さい。
- ⑥ 10℃以下にて長時間放置すると結晶化するおそれがあります。そのため、以下の記載事項を厳守して下さい。
  1. 冬季の低温下では施工前に室内で保温するなどして下さい。
  2. 屋根がある場所でも低温になる場所で長時間放置しないで下さい。
  3. 結晶化した場合は、缶を温水に漬けるなどして加温し、元の状態に戻して下さい。
- ⑦ 使用可能時間（可使時間）と硬化時間に関しては、製品ラベルを参照下さい。
- ⑧ 製品の安全性に関する詳細は、安全データシート（SDS）を参照下さい。